

プライマリー  
( primary 初期の、基本の、の意で用います )

## 《 伝承 》

現在の花巻囃子は、故滝田国太郎<sup>たきたくにたろう</sup>氏の独自調査により復元され、1960/昭和35年に花巻市無形民俗文化財に指定されたものが<sup>プライマリー</sup>primary (基本) です。

花巻囃子の譜面は、現在、次の二つが残っています。

(A) 採譜 木村清氏：昭和十年、途行中の山車から採譜 (及川雅義著「伸びゆく花巻」掲載)

(B) 採譜 武田忠一郎氏：昭和十三年、お座敷で採譜 (仙台中央放送局監修「東北の民謡 第一巻」掲載)

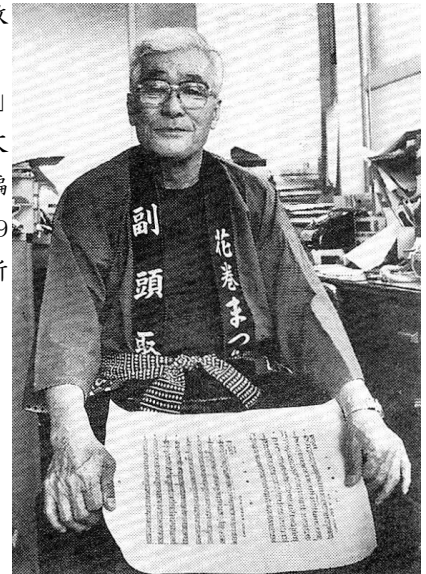
① 譜面は、花巻囃子を教わりに滝田氏を訪ねた際、「要はこのとおりだ」と滝田氏自らコピーに題字を書き押印して下さったものの修正版です。(現版A3判 2003/平成15年)

② 提灯の掲げ方は、花巻囃子保存会の方から教わったのを図にし、横笛は、里川口町の町内資料を基に譜面と組み合わせたものです。(2005/平成17年)

③ 花巻ばやしには「進行囃子」と「裏ばやし」とも呼ばれる「停止囃子」の二種類があり、裏ばやしも1969/昭和44年に滝田氏が復元しましたが、譜面が無いことから、打ち手が各々の知識と技量で好き好きに打っているのが現況で、滝田氏から教わったのと異なりますが、先ずは滝田氏か

らの伝承を譜面にしてからと考えると、ここでは省きます。

楽譜を手にする故滝田国太郎氏：  
「花巻市の文化財」  
(復刻版 花巻市文化財調査委員会編 原版第一集1959 他花巻市図書館所蔵)から



要は、伝承から「型」を覚え、「稽古」を積み重ね、祭りに臨むことです。



里川口町稽古風景(上)と まつり運行 (1988)



昭和37年花巻市民俗無形文化財指定 花巻囃子保存会 

花巻囃子 (A)

木村 清 氏採譜 (昭和10年)

横 笛

三味線

(上) 締太鼓

(下) 大太鼓

(X=ハジク)

横 笛

三味線

(上) 締太鼓

(下) 大太鼓

花巻囃子 (B)

武田忠一郎氏採譜 (昭和13年)

$\text{♩} = 120-126$

8va

横 笛

三味線

締太鼓

大太鼓

右 左

(X)

横 笛

三味線

締太鼓

大太鼓

(X)



# まつり囃子 — 横笛

2 1 0 3 4 | 5 4 4 5 6 2 1 0 3 4 | 5 4 1 5 4 3 4 5 | 1 2 1 5 4 | 3 5 4 4 5 6

ヨ〜 イ〜 ヨ〜 イ〜 ト ハ ン ヨ〜

4 5 4 4 5 6 | 2 1 2 1 0 1 | 5 4 3 1 | 5 4 4 5 6

と ころ は なん ぶ の は な ま き の (ドッコイ)

5 5 4 3 1 | 0 0 半音 半音 1 | 3 1 半音 半音 2 1 | 1 1 0 1 2 1

お〜 と に き〜 こ え〜 し さ い れ い の

3 1 0 1 | 3 1 3 1 3 | 4 5 3 4 | 5 4 3 1 5 4 | 4 5 6

や〜 か た ば や し の さ さ ぞ に ぎ わ し さ

	①	②	③	④	⑤	⑥
0	○	●	○	○	●	○
1	●	○	○	○	●	○
2	●	●	○	○	●	○
3	●	●	●	○	●	○
4	●	●	●	●	○	○
5	●	●	●	●	●	○
6	●	●	●	●	●	●
半音	○	●	○	○	●	○
半音	○	●	●	○	●	○
0	●	○	○	○	●	○

0<sub>♯</sub> は 半音 でもよい

V 息つき (裝飾音)

祭囃子おどり唄

及川雅義氏補修 (昭和32年)

♪3 お城は二万石花の里  
むかしゆかしい山車ばやし  
おどりやこがねの  
ヤンレ 月も出る

♪2 花巻開いた松齊公  
四方に知られた名城代  
輝くその名は  
ヤンレ とこしえに

♪1 ところは南部の花巻で  
音に聞こえた祭礼の  
屋形まつりの  
ヤンレ 賑やかさ